

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	疾患オミクス解析による疾患診断の実用化研究 [倫理審査受付番号：第 3258 号]
研究責任者氏名	菊池 正二郎
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2019 年 6 月 26 日 ~ 2026 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する試料もしくは分析データを研究対象とします。
	疾患名：「血液メタボロミクスを用いた、IPMN の膵癌発症予測バイオマーカーの確立」(第 4251 号) 研究における、IPMN、膵臓癌、膵疾患をお持ちの方の試料(血漿)もしくは代謝物分析データ/ 診療科名等：肝胆膵内科
	受診日：西暦 2021 年 4 月 1 日 ~ 2024 年 6 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他()
	取得の方法： 診療の過程で取得 その他(第 4251 号での分析データ)
研究目的・意義	オミクス(-omics)研究は生命現象を包括的に解析・解明する研究です。解析・測定の対象によってゲノミクス(遺伝子)、プロテオミクス(蛋白質)、メタボロミクス(代謝物)と呼ばれています。最近の研究によって、メタボロミクスが早期大腸がんスクリーニング法として有用であることがわかりつつあります。少量の血液で大腸がんを含む早期がんやがん以外の病気をメタボロミクスによって正確に早期診断ができるようになれば、健康で過ごすことができる時間の延長が期待できます。この研究では血液中の微量な代謝物の量を測って早期がんの診断やがん以外の病気の新しい診断法を開発することを目指しています。
研究の方法	この研究では、血液中の代謝物を質量分析という方法で網羅的に測定します。その結果と臨床的な背景を比較しながら、代謝物を使った新しい病気の診断法を開発し、また、その方法の正確性、有用性を検証します。 膵がん及び膵関連疾患については「血液メタボロミクスを用いた、IPMN の膵癌発症予測バイオマーカーの確立」(第 4251 号) 研究における試料(肝胆膵内科で上記期間に採血・保管された血漿のうち本研究の基準に該当する例)

	もしくは分析済のデータ及び臨床情報（年齢、性別、既往歴、診断名、病期、腫瘍部位、腫瘍径、組織型、背景の臓器疾患の有無、血液検査結果など）を統合して解析に用います。
外部への試料・情報の提供	病気の有無と代謝物分析との関連を解析するために、共同研究機関である株式会社島津製作所分析計測事業部 MS ビジネスユニットへデータを提供する可能性があります。データは個人が特定されないことがない状態で扱い、その受け渡しはパスワードをかけた状態で電子的配信にて行います。
研究組織	この研究は以下の研究機関と責任者の下で実施します。 【研究代表機関】 兵庫医科大学 疾患オミクス解析学 研究責任者：菊池 正二郎、実務責任者：菊池 正二郎 【共同研究機関】 ・株式会社島津製作所 分析計測事業部 MS ビジネスユニット 研究責任者：奥村大輔、実務責任者：尾島典行 ・谷向病院健診センター 研究責任者：谷向茂厚
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	疾患オミクス解析学 菊池 正二郎 [電話]（平日 8:30～16:45）0798 - 45 - 6422 （上記時間以外）0798 - 45 - 6111（代表）